

鹿児島の祭りに行ってみよう! ~照国神社編~

■開催日:6月16日(土)・7月15日(日) ■場所:かごしま市民福祉プラザ
照国神社

鹿児島の夏の夜の楽しみと言えば、神社で開催される「六月灯」。

この六月灯で飾られる灯籠絵描きに、24人の在住外国人の皆さんが挑戦しました。

鹿児島の3大六月灯の一つを担っている照国神社の権禰宜さんから、照国神社の歴史や祀られている島津斉彬の功績について学んだあと、絵手紙作家 恒岡謙二さんにアドバイスをもらいながら、「西郷どんとつん」に色をつける組と母国の花を描く組に分かれ、作品を仕上げていきました。参加した、韓国人留学生からは、「鹿児島でも大規模な祭りの一部分に参加できることができとても嬉しかったです。当日を楽しみにし



ています。」と感想をいただきました。

また、六月灯当日には、自分たちの作品がどのような形で飾られているのかを見学に行きました。

照国神社を訪れるたくさんの観客に圧倒されながらも、自分たちの灯籠が綺麗に飾られている様子に、声をあげて喜んでいました。

鹿児島での夏の思い出がまた一つ増えたことでしょう。



在住外国人のための郷土文化理解講座 SATSUMA ACADEMY

■開催日:7月7日(土) ■場所:共研舎

広く日本や鹿児島の文化への理解を深めてもらうことを目的とした体験型イベント。明治維新150周年の今年度は、明治維新を成し遂げた薩摩武士の3つの必須修養「剣術、天吹、薩摩琵琶」を体験する会を実施しました。在住外国人の皆様には、郷中教育(ごじゅうきょういく)という薩摩独特の青少年の教育制度の場として設立された、由緒ある「共研舎」に於いて、それぞれの活動を体験していただくことにより、「薩摩・鹿児島の精神」を感じていただきました。



天吹(てんぷく)

尺八に似た 30cmほどのコサン竹(布袋竹)で作る縦笛。店で売っているものではなく、自分で竹を切り出し作る。

人に聞かせるための楽器ではなく、自分と向き合うための修養の道具。



薩摩琵琶(さつまびわ)

弓を使わず弦をはじいて音を出す撥弦楽器。武士の倫理など教育的な歌詞と撥(ばち)で叩き付ける打楽器的奏法が特徴。その特徴を生かすため独自に改良された。薩摩琵琶を弾くことは、自分の中に入り見つめることで、「禅」をするのと同じ。楽譜はなく、1対1で口伝により、先輩から後輩へと伝えられてきた。



野太刀自顕流(のだちじげんりゅう)

薩摩の武道・剣術。全身全霊をこめて相手に向かって行く気魄で「意地と打ち」を修練。毎日、朝3,000回、夕方8,000回行う「続けうち」という練習は、身体と心の鍛錬でもあった。

インターナショナル カレッジ

- 開催日:6月17日(日)
- 場所:鹿児島市教育総合センター
- 参加者:Aコース(英語での授業) :市民(高校生以上) 65名
Bコース(日本語での授業) :市民 (//) 33名

鹿児島にしながら外国の文化を体験し、異文化を理解してもらうことを目的として、外国人講師による異文化体験講座を実施しました。



Aコース 授業① How to guide in English



Aコース 授業② Media Studies



Aコース 授業①の様子



Aコース 授業②の様子



Bコース 授業① République française



Bコース 授業②Bundesrepublik Deutschland

トラベル・イン・大邱

- 開催日:7月29日(日)
- 場所:かごしま市民福祉プラザ

お隣の国である韓国を身近に感じてもらうために、韓国人講師によって文化講座が開かれました。今回のテーマは、講師の故郷である大邱(テグ)の見どころを紹介! 市国際交流アドバイザーの李さんがピックアップした大邱の観光地、グルメスポットなどの情報を参加者の皆さまと共有しました。また、韓国旅行に役立つ韓国語のミニ講座、韓国・大邱までのアクセスの紹介もあって、初心者にも嬉しいガイドになりました。

大邱のオススメ旅行スポットとして李さんが挙げたのは、慶尚監宮公園(경상감영공원)でした。秋には美しい紅葉に染まるこの公園は朝鮮王朝時代の役場があった場所で、現代に入っては綺麗に整備され市民に愛される人気スポットになったようです。

大邱のグルメとして有名なのはマクチャン(막창)というホルモン料理です。韓国でもっともホルモンを好んで食べる地域である大邱では、お手頃の価格で多様な味付けのホルモンを味わえるのが魅力的だそうですね! その他にも、大邱の知られざるお話をたくさん聞かせてもらい、今回の講座は参加者の皆さんにとって韓国への興味が湧く場となりました。



中国語講座

■開催日:7月24日(火)から毎週火曜 全8回
 ■場所:中央公民館

今年4月に着任した鹿児島市国際交流アドバイザーの紀興民(キ・コウミン)先生による中国語講座を開催し、25名の皆さんが楽しく中国語や中国文化を学びました。

講座では、初心者向けの発音練習から、中国語の文法、会話練習をはじめ、紀先生の出身地である山東省についての紹介や、中国の世界遺産、食生活、旅行でのワンポイントアドバイス等、幅広い



題材をテーマとして取り上げ、参加者の皆さんは興味津々に話に聞き入っていました。中国語を学習する上で難しいとされる発音練習でも、皆さん大きな声を出して繰り返し練習してくれました。

また、講座終了後もそれぞれ学習する中で感じた疑問点を積極的に紀先生に質問する参加者の列ができ、中国語への学習意欲の高さがうかがえました。今後もぜひ継続的に中国語を学び、新しい世界を広げていってくださいね!



子ども同士の異文化交流会 ~七夕交流会~

■開催日:8月5日(日) ■場所:中央公民館

異文化への理解と子ども同士の交流を深めてもらうことを目的として「七夕交流会」を開催し、22名の子どもたちと保護者の皆さんにご参加いただきました。

まずは、お星さま探しゲームからスタート。子どもたちは会場に隠されているお星さまを一生懸命に探し出し、見つけたお星さまを天の川に貼り付け、びじ彦星と織姫を逢せることに成功!

ゲーム後は、海外の七夕紹介。中国出身の李さんと韓国出身の国際交流アドバイザー李さんによる中国・韓国の七夕のお話を聞き、海外と日本の七夕の共通点や違いを学びました。



海外の七夕のお話の後は、平山先生による日本の七夕体験。七夕の紙芝居では、絵本の中に入り込んだように耳を傾け、その後は短冊や笹飾りを楽しみました。最後にみんなで笹に飾り付けをし、日本の七夕の歌を大きな声で合唱し、楽しいひと時を過ごすことが出来ました!

